

名寄市議会に関する市民アンケート

調査結果

現在、名寄市議会では「議会運営委員会」において、議会改革に取り組んでいます。

平成 21 年には「名寄市議会基本条例」を制定し、条例に基づき年 2 回の意見交換会を実施し、市民の皆さんから議会に対する率直なご意見などをいただけてきました。

今回の調査は、より広く市民の皆さんから名寄市議会に対するお考えや要望などをお伺いし、今後の具体的な議会改革の参考にすることを目的に実施しました。

本調査の趣旨をご理解いただき、多くの市民の皆さんから回答をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

なお、お寄せいただきましたご意見などについては、「議会運営委員会」において分析を加え、市民にわかりやすく開かれた議会づくり、議会改革を図るための貴重なデータとして活用してまいります。

◆調査の方法

- | | |
|--------|--|
| 1 調査地域 | 名寄市全域 |
| 2 調査対象 | 住民基本台帳から無作為抽出した 18 歳以上（令和 2 年 9 月 1 日現在）の市民 2,000 人
※18 歳以上の人口における年代ごとの人口比率に応じて 2,000 人を無作為抽出 |
| 3 調査方法 | 市民 2,000 人への郵送 |
| 4 回答方法 | 同封の返信封筒による郵送またはパソコン・タブレット・スマートフォンでのオンライン |
| 5 調査期間 | 令和 2 年 10 月 1 日～令和 2 年 10 月 20 日 |

◆回収状況

◎発送数 2,000 ⇒ 回収数 800 人 回収率 40.0%

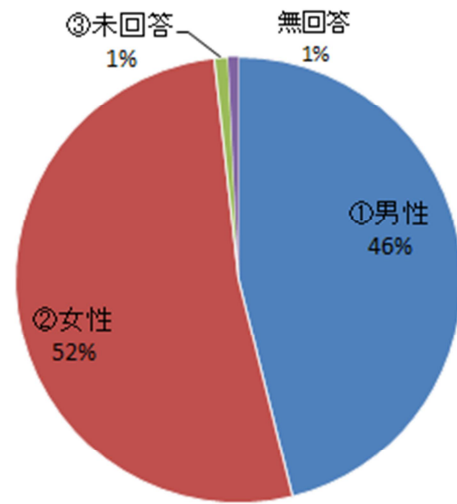
※郵送 713 人 オンライン 87 人

名寄市議会に関する市民アンケート調査 集計表

問1 あなたの性別は

- ① 男 ② 女 ③ 未回答

	回答数	割合
①男性	369	46.13%
②女性	417	52.13%
③未回答	8	1.00%
無回答	6	0.75%
総計	800	100.00%

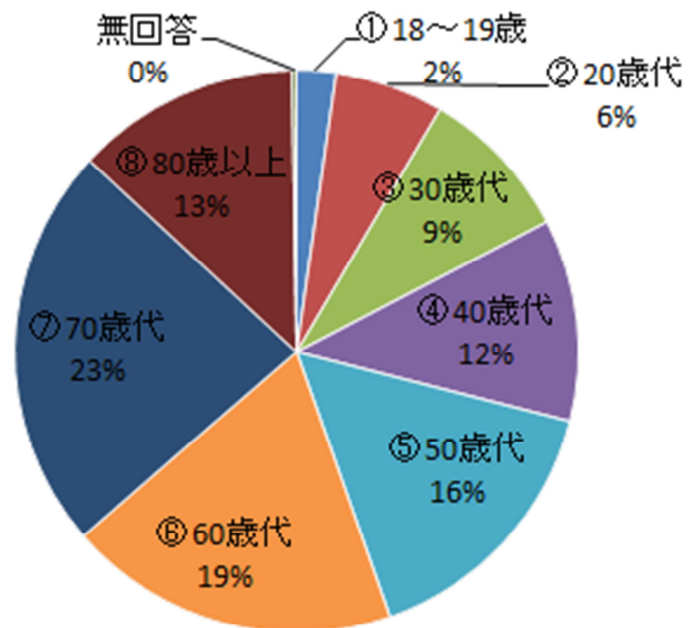


男女別の回答率は男性 46.13% (369 人)、女性 52.13% (417 人) と男女比は概ね均等に回答をいただきました。

問2 あなたの年齢は

- ① 18～19歳 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代
⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代 ⑧ 80歳以上

	回答数	割合
①18～19歳	18	2.25%
②20歳代	50	6.25%
③30歳代	71	8.88%
④40歳代	93	11.63%
⑤50歳代	125	15.63%
⑥60歳代	152	19.00%
⑦70歳代	186	23.25%
⑧80歳以上	103	12.88%
無回答	2	0.25%
総計	800	100.00%



年代別の回答では、70歳代が 23.25%、60歳代が 19.00% と高く、50歳代以上の回答で全体の 7 割以上 (70.76%) を占めました。

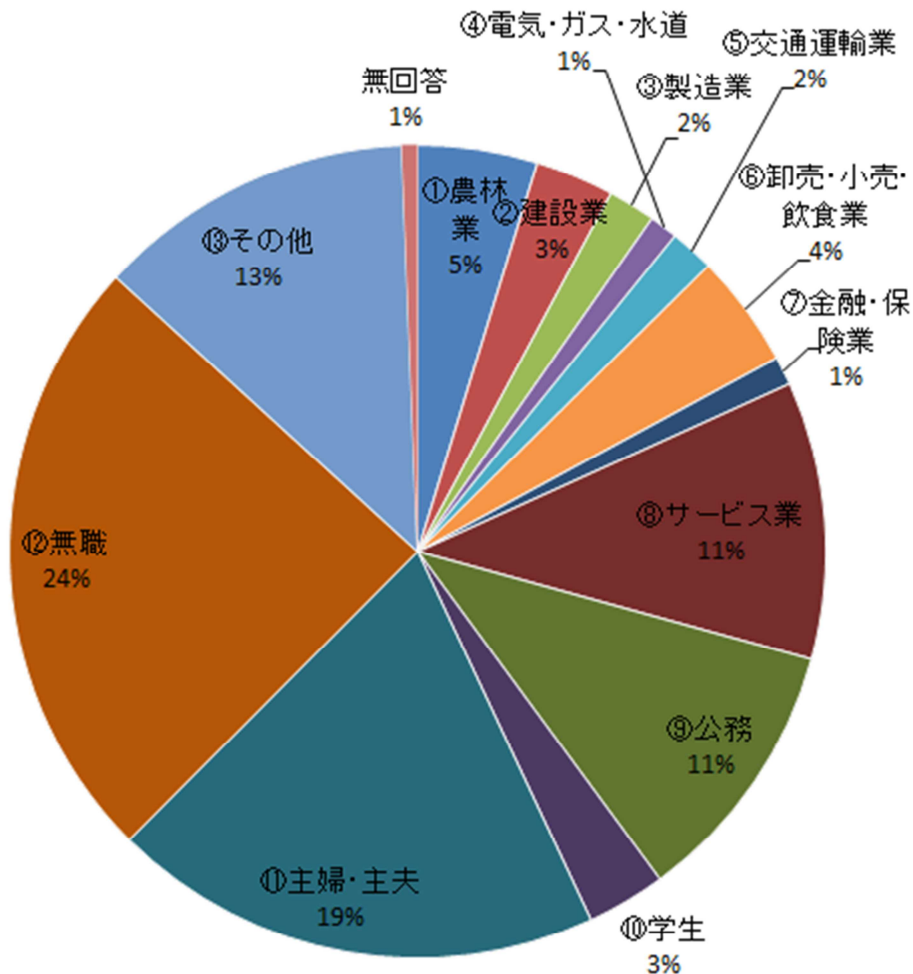
問3 あなたの職業は

- ① 農林業 ② 建設業 ③ 製造業 ④ 電気・ガス・水道
 ⑤ 交通運輸業 ⑥ 卸売・小売・飲食業 ⑦ 金融・保険業
 ⑧ サービス業 ⑨ 公務 ⑩ 学生 ⑪ 主婦・主夫 ⑫ 無職
 ⑬ その他

	回答数	割合
①農林業	38	4.75%
②建設業	25	3.13%
③製造業	15	1.88%
④電気・ガス・水道	9	1.13%
⑤交通運輸業	14	1.75%
⑥卸売・小売・飲食業	36	4.50%
⑦金融・保険業	9	1.13%
⑧サービス業	88	11.00%
⑨公務	85	10.63%
⑩学生	25	3.13%
⑪主婦・主夫	156	19.50%
⑫無職	194	24.25%
⑬その他	101	12.63%
無回答	5	0.63%
総計	800	100.00%

学生をはじめ選択項目すべての層から回答をいただきました。特に「主婦・主夫」や「無職」の方の回答が多く、全体の43.75%でした。

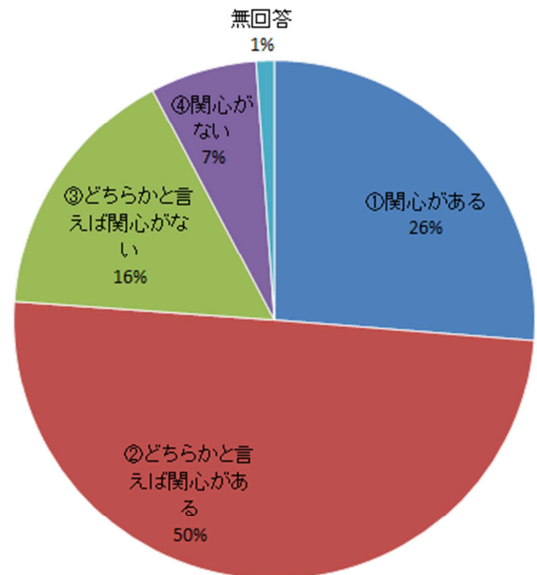
また、「サービス業」と「公務」の方を合わせると2割以上(21.63%)となり、他の職種と比べて多くなっています。



問4 市議会では、予算に係ること、条例に係ること、市長や議員から提案される政策や市民生活の諸問題を審議し、市政の重要な事柄を決めます。あなたは、こうした名寄市の様々な意思決定に係る審議について関心がありますか。

- ① 関心がある
- ② どちらかと言えば関心がある
- ③ どちらかと言えば関心がない
- ④ 関心がない

	回答数	割合
①関心がある	210	26.25%
②どちらかといえば関心がある	399	49.88%
③どちらかといえば関心がない	129	16.13%
④関心がない	53	6.63%
無回答	9	1.13%
総計	800	100.00%



「どちらかと言えば関心がある」と答えた方が49.88%で最も多く、次に「関心がある」と答えた方が26.25%となり、合わせると全体の76.13%でした。

また、20歳代以下の世代でも、「関心がある」、「どちらかと言えば関心がある」を合わせた回答が半数を超えています。

※「③どちらかといえば関心がない」、④「関心がない」と答えた方はその理由を教えてください。

その理由は <主な意見>

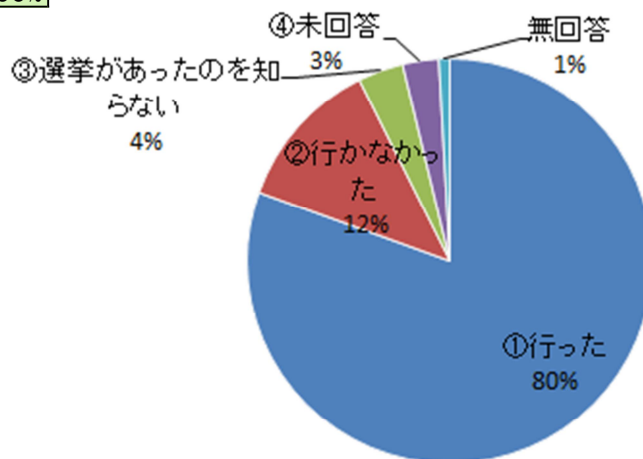
- ◇自分の意見が反映されていると思わない。
- ◇市政にあまり関心がない。
- ◇議会審議に関する情報が入ってこない。
- ◇議員が何をしているかわからない。
- ◇審議したところで、結果は最初から決まっているような気がする。
- ◇市民のための政治が行われている実感がない。
- ◇自分の生活のことだけで、精一杯だから。

問5 あなたは、昨年行われた市議会議員選挙において投票に行きましたか。

- ① 行った ② 行かなかった ③ 選挙があったのを知らない
④ 未回答

	回答数	割合
①行った	644	80.50%
②行かなかった	97	12.13%
③選挙があったのを知らない	29	3.63%
④未回答	23	2.88%
無回答	7	0.88%
総計	800	100.00%

「行った」と回答した方は80.50%でした。問4の回答と連動しますが、昨年行われた選挙の投票率は64.1%であったことから、今回アンケート調査にご協力いただいた多くの方が市政や議会に対する関心度も高いという結果でした。

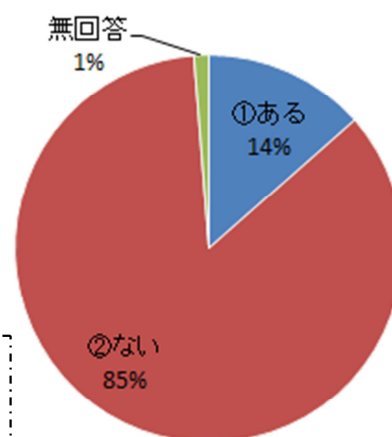


問6 あなたは、市議会議員や市議会に意見や要望などを伝えたことはありますか。

- ① ある ② ない

	回答数	割合
①ある	108	13.50%
②ない	682	85.25%
無回答	10	1.25%
総計	800	100.00%

市議会議員や市議会に意見や要望を伝えたことがない方が85.25%と、ほとんどの方が伝えていないという結果でした。



※「①ある」と答えた方は、差し支えなければ、どのような事を伝えたのかおしえてください。

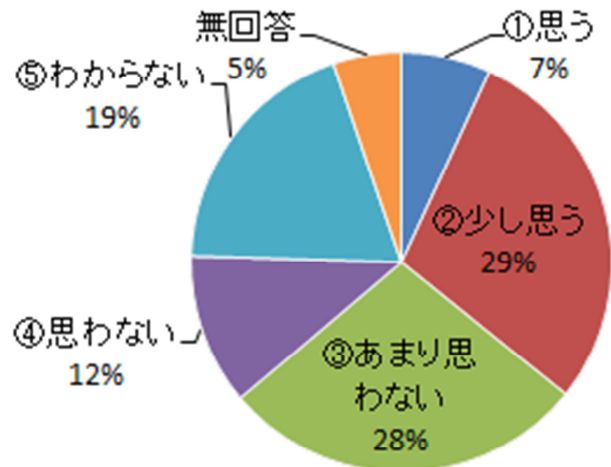
〈主な意見〉

- ◇まちづくり、商店街の活性化策など。
- ◇少子化が進む中、子育て支援の取り組みや強化のお願い。
- ◇不祥事の未然防止、監査の強化。
- ◇医療、介護、福祉の施策について。
- ◇道路の整備、除排雪、排水の件。
- ◇市立病院の設備改修、開業医確保対策。

問7 あなたは、市民の声を市議会は反映していると思いますか。

- ① 思う ② 少し思う ③ あまり思わない ④ 思わない
⑤ わからない

	回答数	割合
①思う	55	6.88%
②少し思う	231	28.88%
③あまり思わない	225	28.13%
④思わない	93	11.63%
⑤わからない	154	19.25%
無回答	42	5.25%
総計	800	100.00%

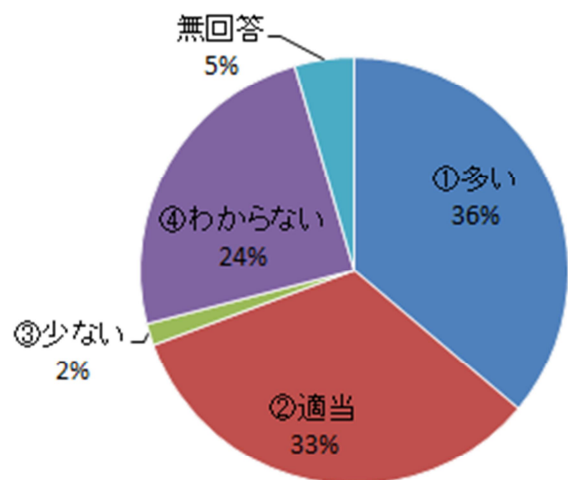


市民の声が反映されているとされていない方は39.76%で、思われている方の35.76%を上回ったことから、結果を重く受け止めなければなりません。

問8 名寄市議会議員の定数は18名です。あなたはこの定数をどのように考えますか。

- ① 多い ② 適当 ③ 少ない ④ わからない

	回答数	割合
①多い	289	36.13%
②適当	266	33.25%
③少ない	13	1.63%
④わからない	196	24.50%
無回答	36	4.50%
総計	800	100.00%



「多い」と答えた方が36.13%（289人）で最も多く、次に「適当」と答えた方が33.25%（266人）、という結果でした。

また、「わからない」との回答も24.50%（196人）ありました。

回答に対する理由では、「多い」を挙げている方が149件と最も多く、人口減少や議員の活動を理由に挙げている方が多くなっています。

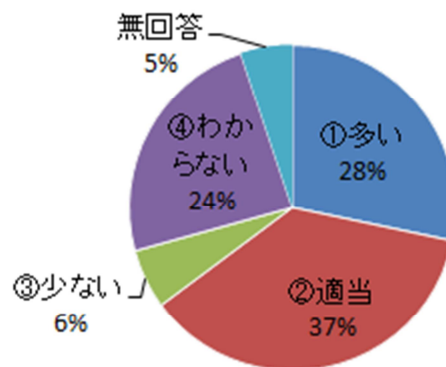
その理由は <主な意見>

- ◇人口減少しているから。
- ◇他の市より割合的に見て多い。
- ◇議員 1 人当たりの人口数を 1,500 人ぐらいと考えれば適当と思う。
- ◇参考資料を見たら妥当ではないか。
- ◇他の市町村に比べ、多いか少ないかわからない。
- ◇立候補者が減少している傾向にあり、無投票は避けたい。

問9 名寄市議会議員の報酬は月額 31 万円です。あなたはこの議員報酬額をどのように考えますか。

- ① 多い ② 適当 ③ 少ない ④ わからない

	回答数	割合
①多い	226	28.25%
②適当	293	36.63%
③少ない	47	5.88%
④わからない	193	24.13%
無回答	41	5.13%
総計	800	100.00%



「適当」という方が 36.63%である一方、「多い」という方も 28.25%という結果でした。また、こちらも「わからない」との回答が 24.13%（193 人）ありました。

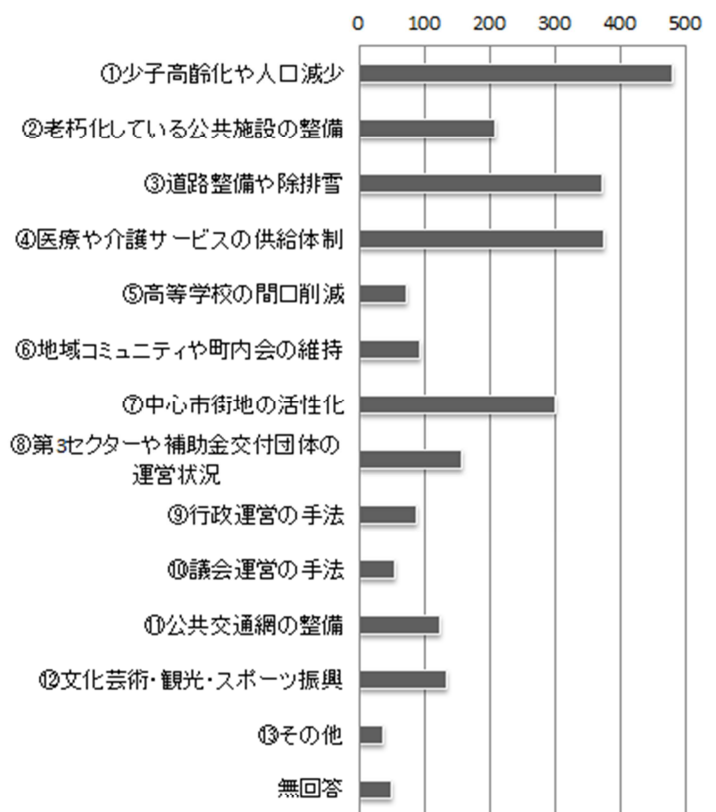
その理由は <主な意見>

- ◇市の財政も大変だろうからもう少し減らしてもいい。
- ◇議員の活動を考慮すると多すぎる。
- ◇他市と比較しても適当。少ないとなり手がなくなる。
- ◇市議としての活動に値する適切な報酬が必要である。
- ◇専門性、責任感を持たせるために。
- ◇議員のなり手に偏りが生じるので、もう少し上げてもいい。
- ◇議員の活動がよく見えない。

問 10 あなたは、現在の名寄市において何が重要な課題と考えますか。【複数回答可】

- ① 少子高齢化や人口減少
- ② 老朽化している公共施設の整備
- ③ 道路整備や除排雪
- ④ 医療や介護サービスの供給体制
- ⑤ 高等学校の間口削減
- ⑥ 地域コミュニティや町内会の維持
- ⑦ 中心市街地の活性化
- ⑧ 第3セクターや補助金交付団体の運営状況
- ⑨ 行政運営の手法
- ⑩ 議会運営の手法
- ⑪ 公共交通網の整備
- ⑫ 文化芸術・観光・スポーツ振興
- ⑬ その他

	回答数
①少子高齢化や人口減少	480
②老朽化している公共施設の整備	209
③道路整備や除排雪	372
④医療や介護サービスの供給体制	376
⑤高等学校の間口削減	73
⑥地域コミュニティや町内会の維持	94
⑦中心市街地の活性化	302
⑧第3セクターや補助金交付団体の運営状況	158
⑨行政運営の手法	89
⑩議会運営の手法	55
⑪公共交通網の整備	125
⑫文化芸術・観光・スポーツ振興	134
⑬その他	37
無回答	49
総計	2,553



「少子高齢化や人口減少」が480件と最も多く、次に市民生活に結びつく「道路整備や除排雪」、「医療や介護サービスの供給体制」と続いています。

また、「中心市街地の活性化」や「老朽化している公共施設の整備」の回答も多く、市民が関心を持っている市政に対する課題への認識を深めることができました。

その他 <主な意見>

- ◇大学生が卒業後に定住できる環境づくり。
- ◇空き家対策。
- ◇コロナ禍の中、今後の生活や地方のあり方について。

【自由記述の概要】

市議会へのご意見、ご要望を 230 件お寄せいただきました。議会や議員に対するご意見が 116 件、行政に対するご意見・ご要望が 100 件、その他 14 件となっています。

特に、議会や議員の活動に対する苦言が多く、「議員は、市民の意見を拾い上げ、市政に反映すべき」、「議員の活動が見えない」、「議会が身近に感じない」、「市民とのふれあいに欠ける。地域の行事やイベントに参加すべき。」、「議員の先進地視察が行政に生かされているのか」、「市民の声を吸い上げる場所や機会を作ってほしい」、「議員は、質問をしっぱなしではなく、もっと掘り下げた議論で解決を」、「今、名寄市で何が起きているのか。議員の情報発信が不足している。」などの厳しい意見がありました。

一方で、「市民のために頑張ってください」、「名寄市を盛り上げてほしい」、「議会の活動（議会改革など）に大いに期待する」などの議会や議員に対する励ましもありました。

また、除排雪、道路整備、子育て、医療など、市民の利便性や市民の安全安心に関わることのご意見・ご要望が多くあったほか、町内会、スポーツ振興、観光などについても挙げられており、多岐にわたりご意見・ご要望をいただきました。議員各々には、市民の意見を幅広く拾い上げて、市政に反映するべく議員活動を行うとともに、改善できたこと、課題として残ったことなどについて整理をし、市民に伝えていくことが求められていました。

皆さまからいただいた行政課題や問題点については、項目別に整理した上で、所管する委員会でも内容を検証し、市政および議会活動に反映できるよう活用してまいります。

【調査のまとめ】

今回のアンケート調査では、初めてオンラインによる回答方法を取り入れたことなどにより、郵送による回答も含めて全体で 800 人（40%）から回答をいただき、前回調査の 616 人（30.8%）を大きく上回りました。

名寄市の様々な意思決定に係る審議については、「関心がある」、「どちらかと言えば関心がある」を合わせると全体の 76.13%と、若い世代の方を含めて多くの方が、市議会に関心を持っていたことがわかりました。

一方で、「どちらかと言えば関心がない」、「関心がない」の理由では、市議会の情報や日頃の議員活動が伝わっていないとの意見が多くありました。

議員や議会への意見や要望などについては、多くの方が伝えたことが「ない」と回答しており、議員各々が日常の活動において、市民との対話が不足していると認識しました。

市議会の議員定数については、現在の定数が「多い」という意見が「適当」という意見を上回りました。「多い」の理由では、将来の人口減少、他市との比較、議員活動が見えないとの意見が多くありました。

また、市民との情報交換の場を多く作ってほしいなどのご意見に加えて、「議会だより」の内容についてもご意見をいただきました。

市民の皆さまからいただいたご意見を真摯に受け止めるとともに、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況にありますが、引き続きよりわかりやすい議会情報の提供やその手段の工夫を検討してまいります。